

約800人の観客を魅了しました 第21回全県素人うたとおどりの 美郷フェスティバル2010

4月11日に南体育館で第21回全県素人うたとおどりの美郷フェスティバル2010(同実行委員会主催)が行われました。今年も県内各地から多くの参加があり、「カラオケ」「新舞踊」「民謡」の3部門で、予選を勝ち抜いた総勢61名の皆さんが自慢の「うたとおどり」を披露しました。町内の入賞者は次のとおりです。

- | | | |
|----------|--------|----------|
| 【カラオケの部】 | 優勝 | 梅山 敏夫 さん |
| | 審査員特別賞 | 坂本 舞子 さん |
| 【新舞踊の部】 | 第3位 | 佐藤レエ子 さん |
| | 大会特別賞 | 中村 順子 さん |
| 【民謡の部】 | 第3位 | 稲川 栄治 さん |



梅山敏夫 さん



佐藤レエ子 さん



稲川栄治 さん



新しい観光名所のひとつに 「羽州街道どまん中」標柱除幕式

3月31日に、にぎわい広場(六郷字米町交差点)で、「羽州街道どまん中」標柱の除幕式が行われました。この標柱は平成20年に行われた「羽州街道交流会美郷大会」で、同地点が羽州街道の真ん中にあることが話題となり、町観光協会建設委員会(黒丸剛委員長)が設置したものです。高さ約4mの標柱は会員の同窓生らが中心となり手づくりによって完成しました。

自然あふれるふるさとの川を願い 出川に鮭の稚魚を放流

4月4日に横手川漁業協同組合仙南支部(小林清支部長)が、出川(飯詰字中島)に鮭の稚魚、約1千匹を放流しました。同支部では自然環境の保全を目的に毎年放流を行い、今年で10年目となります。出川では毎年、稲刈時期になると橋本橋(飯詰字橋本)付近まで遡上する鮭の様子を見ることができます。



住宅用火災警報器を設置しましょう 春の火災予防運動

春の火災予防運動が4月4日から4月10日までの7日間実施されました。運動期間中は美郷町消防団員が町内にチラシを配布しながら、火の取り扱いの注意と住宅用火災警報器の必要性を呼びかけました。

また、運動初日の4日には消防団による放水訓練などが行われ、消防技術の向上を図りました。
※住宅用火災警報器は既存住宅の場合、平成23年5月31日までに設置が必要です。



みんなの心がけて交通事故のない地域にしよう 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動期間初日の4月6日に大仙警察署美郷交番敷地内で美郷地区交通安全協会祈願祭が行われました。交通安全協会や警察署員、町職員ら約30名が出席し、交通安全祈願塔に拝礼して今年1年の交通安全を祈りました。戸沢信一交通安全協会会長はあいさつの中で「家庭からそれぞれの場所から『交通事故をゼロにするんだ』と訴えてもらいたい」と交通事故の根絶に向けた活動の大切さを述べました。

また、4月6日から8日には町内3カ所にテント村を設置し、交通安全協会員らが道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。



「勇気と馬力」

美郷町長 松田 知己



仙南中学校入学式で式辞を述べる松田町長

先日、ご招待をいただいたわらび座のミュージカル「アトム」を観劇してきました。題材はみなさんもご存知、漫画界の巨匠手塚治虫氏の「鉄腕アトム」。手塚治虫ファンとしては、どういう劇になるのか興味津々で伺いました。が、素晴らしい内容で感動しました。

ミュージカルのテーマは、人それぞれの解釈でしょうが、私は「心」と理解しました。真に大切にすべき心は何

か。そしてその心を保ち続けるためには何が必要かを考えさせる劇でした。詳しい解説はご覧になる人に迷惑です。で控えますが、心に残ったのは一時の感情や思い込みは大切にすべき輪郭をほかしてしまふこと。そしてそれと同時に、正しいことには勇気を持って臨めば、そのことは必ず人の心に通ずるということでした。

さて、美郷町は今年に入り、公共施設再編や学校統合に着手しました。関係者は、ともにある意味で勇気を持って臨んできたつもりです。そのお陰かどうかは分かりませんが、一部の方が当初お持ちだった一時の感情や思い込みなどは徐々に和らぎ、概ね円滑に推移してきております。正直、ほっとしています。しかしそれも束の間、今度はさらに大きな勇気が必要な課題が目の前にきました。空いて

くる学校施設の活用方策です。望ましい成長を基点においたこの度の学校統合では、結果的に6つの校舎が空いてきます。気持ちの詰まっている施設ですので、より地域の声を大切にしながら慎重に議論を深めるつもりです。しかし、使い方の重複などを避けるために、地域のみならず町全体としての議論が必要で。そのため、地域と町全体の両方の視点を併せ持つ「住民検討委員会」を設置して議論を深めていくことにしました。今月中に設置したいと考えております。みなさんには、こうした取り組み方と今後の議論にどうかご理解をお願いいたします。

この度の空き校舎の活用方策、まとめていくには大きな勇気とともにさまざまな課題を乗り越えていく馬力も必要です。鉄腕アトムほどの馬力は望みませんが、私もさらに馬力アップしたいと思えます。さうして、なで馬力をつけましょうか…。